



南相馬市制
10周年記念展

平成
28年

4月23日[土]～6月12日[日]

「文化財にみる市制10年の歩み」 —震災からの心の復興—

平成18年1月1日に旧小高町・旧鹿島町・旧原町市が合併して南相馬市が誕生し、10年が経過しました。その間、平成23年3月11日に発生した東日本大震災と原発事故により、当市でも多くの人命と財産が失われました。そして、歴史資料や民俗芸能の用具といった文化財についても破損や流出という深刻な被害を受けました。特に、原発事故の影響で多くの住民が長期避難を余儀なくされ、現在も地域コミュニティの存続が危ぶまれる状況が続いています。保存が可能な形ある文化財に対して、地域の中で継承されてきた祭りや民俗芸能といった伝統文化が、今まさに消滅の危機に直面しています。

本展では「文化財が心の復興に果たす役割」という視点から、当市の10年間の文化財保護の歩みを振り返ってみたいと思います。



▶復興した
“村上の田植え踊り”
(県指定無形民俗文化財
平成27.3.31指定)

◀朝日座
(国登録有形文化財
H26.4.3.25
相双地方初登録)

▼覆屋が再建された
大悲山の観音堂石仏
(国指定史跡
昭和5.7.8指定)

▼修復された杉の木造
阿弥陀如来坐像
(市指定有形文化財
平成3.5.1指定)

▲観音堂石仏
貞観11年(869)に東北地方太平洋岸で起きた貞観地震は、巨大地震と大津波で大きな災害をもたらした。平安時代前期に造営された大悲山の石仏は、災害が相次いだこの時代に、人々の心の拠りどころとなった。

■展示解説会
特別展内容を学芸員が解説いたします。
4月24日(日)①11:00～②13:30～

■講演会
5月1日(日)13:30～15:00
「復興の支えになった民俗芸能」(定員80名)
講師：懸田弘訓氏(県文化財保護審議会委員)

観覧料

市内の高校生以下…… ◎無料◎
一般……… 300円

☆無料開館日：5月5日・9月19日
(こどもの日・敬老の日)
無料開館日にはどなたでも観覧無料です。

*飯館村の小中高生も無料です。
障がい者の方と付添いの方1名は無料です。
※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。

野馬追の屏風世界

平成28年
7月2日[土]～8月21日[日]

今年4月、当館所蔵の野馬追を描いた屏風『相馬野馬追図屏風』が、福島県の重要有形民俗文化財に指定されました。これを記念して、通常は展示されていない屏風の原本をはじめ、多くの野馬追絵図を紹介します。屏風の原本は約20年ぶりの公開です。常設展示されているレプリカとは別格の気品をご体感ください。

関連イベント
7月16日[土]
博物館講座「野馬追屏風の見かた」

南相馬市博物館の催し物

4月～7月

※申し込みはお早めに。定員になり次第締め切ります。
問合せは 南相馬市博物館0244-23-6421

期日	タイトル	詳細
4月2日(土) (雨天時4月3日)	史跡めぐり 「日吉神社のお浜下り」 現地見学会	4:20～16:30 定員20名 講師：二本松文雄主査 12年に1度の申年に行われる、「日吉神社のお浜下り」を、バスで移動しながら見学します。海辺の祭りや鹿島区に伝わる各種の民俗芸能が見どころです。【持ち物】弁当・タオル
 5月5日(木・祝)	体験学習 紙芝居「玉都と大蛇」 「ライオンマン」	10:00～11:30 定員30名 講師：菅野清二氏 小高の伝説と、おじいちゃんが子供だった頃見た紙芝居がくるよ。駄菓子もあるよ。
5月8日(日)	体験学習 「化石のレプリカをつくろう！」	10:00～12:00 定員25名 講師：八巻安夫氏・荒好氏(相馬中村層群研究会) プラスチック粘土や樹脂を使って、地元で採集された化石(アンモナイトや巻貝など)のレプリカを作りましょう。
5月22日(日)	体験学習 「生き物の消しゴムスタンプ作り」	13:30～15:30 定員20名 講師：矢内歩惟氏(ムシテックワールド) 生き物たちを絵柄にして、身近な昆虫や花の消しゴムスタンプを作りましょう！
5月28日(土)	体験学習 「香りのスプレーを作ろう」 (※小学生の親子限定です)	10:00～11:30 定員10組 講師：小林香代子氏 精油を使って香りのスプレーを作ります。植物の香りの不思議な世界へようこそ！ 参加された方にはハーブの栽培キットをプレゼント！
6月11日(土)	博物館講座 「相馬家の“しるし”」	13:30～15:30 定員20名 講師：二上裕嗣氏(相馬野馬追保存専門委員長) 現代の野馬追でも散見することができる、旧藩主相馬家のさまざまな“しるし”(家紋・旗紋・幕紋・馬印など)の種類や意味、成立の由来などを紹介します。
7月2日(土)	体験学習 「わら工芸 わら馬作り」	13:30～15:30 定員15名 講師：東京農工大学科学博物館ボランティアの方々 昔は七夕や盆にワラやマコモで馬を作ったところがありました。ワラでかわいい馬形を作ってみよう！
7月16日(土)	博物館講座 「野馬追屏風の見かた」	13:30～15:30 定員30名 講師：二上文彦学芸員 野馬追が描かれた屏風から、野馬追の歴史と絵解きの面白さを紹介します。
 7月18日(月・祝)	映像記録上映会 「日吉神社のお浜下り」	13:30～15:00 定員500名 講師：懸田弘訓氏 場所：鹿島生涯学習センターさくらホール(※博物館ではありません) 12年に1度の申年に行われる、「日吉神社のお浜下り」の映像記録を上映します。あわせて、海辺の祭りや民俗芸能について、講演を行います。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ ☎975-0051 原町区牛来字出口194 電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933
E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45(最終入館は16:00まで)
休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日～1月3日)
※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。
観覧料 一般300円(250円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)
()内は20名以上の団体料金です。
※市内(飯館村も含む)に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料(手帳をご提示ください)

